



市政に対する一般質問

令和8年9月3日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
9 月 1 7 日 (木)	1	山 田 孝 夫	1
	2	菊 池 義 人	2
	3	高 橋 健一郎	3
	4	関 根 守 男	4
	5	湯 谷 百合子	5
	6	諸 根 善 昭	6
9 月 1 8 日 (金)	7	齋藤 昌司	7
	8	榎 本 菜 保	8
	9	関 根 香 織	9
	10	秦 邦 雄	10
	11	勝 浦 敦	11
9 月 2 4 日 (木)	12	山 田 慎太郎	12
	13	近 藤 純 枝	13
	14	深 田 康 孝	14
	15	豊 嶋 遥	15
	16	鈴 木 貴美子	16

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
1	山 田 孝 夫 (公明党)	1 改正医療的ケア児等支援法について (1) 切れ目のない地域支援体制の構築について (ア) 医療的ケア児・者の実態把握は。 (イ) 県の医療的ケア児等支援センターとの連携は。 (ウ) 医療・福祉・教育等の諸機関連携は。 (2) 18歳の壁を打開する成人期以降の支援の推進について (ア) 成人期への移行支援は。 (イ) 就労・日中活動・住居の確保は。 (ウ) 生涯学習・社会参加への支援は。 (3) 家族のケア負担を軽減する「ケアラー支援」の充実について (ア) 在宅での夜間ケア支援は。 (イ) レスパイト・ショートステイ等の受け皿確保は。 (ウ) きょうだいへの支援は。	市長 教育長 担当部長
		2 小・中学校における熱中症対策の強化について (1) 学校における水分補給の現状について (ア) 児童・生徒への水分補給に関する指導状況は。 (イ) 水分補給の現状と課題は。 (2) 学校における給水環境の整備について (ア) 給水型冷水器の設置に関する要望は。 (イ) 給水型冷水器を設置する考えは。 (ウ) 設置に向けた課題は。 (3) 登下校時における熱中症対策について (ア) 保冷グッズの利用状況は。 (イ) 下校時に保冷グッズを利用したいとの声は。 (ウ) 保冷グッズを冷却するための冷蔵庫等を導入する考えは。 (エ) 導入に向けた課題は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
2	菊 池 義 人 (市民クラブ未来)	1 地域クラブ化によって、中学生が公平にスポーツ・文化活動に参加できる仕組みをどう作るのか (1) 地域クラブ化への展開状況について (ア) 国の方針は。 (イ) 件数及び届け出の状況は。 (ウ) 展開に向けての課題は。 (2) 拠点校部活動の現状と課題について (ア) 拠点校への移動手段及び安全確保は。 (イ) 平日の練習時間は。 (3) 指導者について (ア) 指導者の確保の方法及び適正基準は。 (イ) 指導者への謝金は。 (ウ) 指導者が不足した場合の対応は。 (4) 保護者の負担について (ア) 保護者の費用負担は。 (イ) 送迎できない場合の対応は考えているか。 (5) 少人数競技をどう維持していくのか。 (6) 活動場所の確保に関する課題は。 (7) 事故・けがの責任と保険は。	市長 教育長 担当部長
		2 蓮田市いじめ問題専門委員会からの調査報告書について (1) 調査報告書の公表が令和8年8月となった理由は。 (2) 調査報告書に対する教育委員会の見解は。 (3) なぜ本人の訴えがあった時点で組織的な対応にならなかったのか。 (4) Aさんが学校に来られなくなった後も、対応を根本的に見直せなかったのか。 (5) この事案を踏まえて、現在の蓮田市の小・中学校では同じことが起こらない仕組みになっているのか。	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
3	高 橋 健一郎 (公明党)	1 蓮田松韻高校バス停について (1) 仮設のバス停の利用状況について (ア) バス路線延伸後の利用人数の推移は。 (イ) 高校生以外の利用状況は。 (ウ) 雨天時や夜間の安全対策は。 (2) 本設バス停設置に向けた現状について (ア) 道路拡幅整備の状況は。 (イ) 本設バス停の設置場所は。 (ウ) 本設バス停の設置予定時期は。 (エ) 東光高岳までの延伸は考えているか。	市長 担当部長
		2 市内の水害対応について (1) 以前に冠水した地域は。 (2) 道路冠水の注意箇所は。 (3) 雨水排水の現状は。 (4) 高齢者・要支援者等への対応は。 (5) 課題は。	市長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
4	関 根 守 男 (はすだ政和会)	1 黒浜公園テニスコートについて (1) 現在の状況について (ア) 利用者(硬式、軟式)の状況は。 (イ) テニスコートの状況は。 (ウ) 外周フェンスの状況は。 (エ) 隣接の松枯れの状況は。 (2) テニスコートの維持管理について (ア) 維持管理の状況は。 (イ) 調整会議での協議の内容は。 (ウ) 利用団体、利用者からの声は。 (3) テニスコートの整備改修について (ア) 整備改修の進め方は。 (イ) 砂入り人工芝コートにする考えは。 (ウ) 外周フェンス等の整備は。 (エ) 夜間照明を設置する考えは。 (4) 課題は。 (5) 今後の進め方は。	市長 副市長 教育長 担当部長
		2 国民健康保険について (1) 税率等の改正について (ア) これまでの経緯は。 (イ) 国における動向は。 (ウ) 県における動向は。 (エ) 納税の状況は。 (オ) 今後の進め方は。 (カ) 市民への周知は。 (2) マイナ保険証について (ア) 利用状況は。 (イ) 資格確認書の交付状況は。 (ウ) 医療機関からの声は。 (エ) 利用者からの声は。 (オ) 視覚障がい者等への対応は。 (カ) 被保険者への周知は。 (3) 高額療養費制度について (ア) 見直しに至る経緯は。 (イ) 見直しの内容は。 (ウ) 被保険者への周知は。 (エ) 今後の予定は。	市長 担当部長 消防長

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
5	湯 谷 百合子 (無会派)	1 いじめ重大事態調査報告書について (1) 今までの議会答弁といじめ重大事態調査報告書内容の齟齬について (ア) 当該中学校のいじめ対策委員会の開催状況と議事録は。 (イ) 「いじめはお互い様」「いじめられる側にも問題がある」と教員が発言しなかったか。 (ウ) 7人の委員からなる当初のいじめ問題専門委員会が行った調査日時、対象、内容は。 (エ) いじめ重大事態調査の前に被害生徒・保護者に調査の方針等6項目を説明することになっているが、行った日時は。 (オ) いじめ事案が起きた中学校の教員が人事異動で教育委員会の重大事態を取り扱う部署に配属された。公平・中立の観点からいかがか。 (2) 学校、教育委員会の不適切対応について (ア) 学校が適切な対応ができなかった原因は。 (イ) 教育委員会が適切な対応ができなかった原因は。 (3) 再発防止策について (ア) 絵にかいた餅にしない工夫は。 (イ) 蓮田市独自「いじめ根絶アピール」について、毎年のPDCAの評価・検証は。 (4) 報告書公表後の被害生徒・保護者に対する対応について (ア) 被害生徒・保護者が学校や教育委員会から受けた苦痛に対する市の責任と対応は。 (イ) 「いじめ根絶アピール」にもかかわらず、被害生徒を守れなかった責任と対応は。 (5) いじめ不適切対応に対する責任について (ア) 学校の責任は。 (イ) 教育委員会の責任は。 (ウ) 教育長の責任は。	市長 教育長 担当部長
		2 住宅地に隣接した農地等に設置される太陽光発電施設について (1) 住宅地に隣接した耕作放棄地等に事業者が太陽光発電を設置する課題と対応について (ア) 工業地域や住宅と隣接しない農地とは異なり、住宅地に隣接する場合の課題に、市はどのように対応するのか。 (イ) 市は住民の懸念事項を把握し、設置者に周辺環境への配慮や地域との調和に向けた協議をどのように進めるか。 (2) ガイドラインを条例化すべきでは。	市長 担当部長

発言日 9月17日(木)

発言順序 1番～6番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
6	諸 根 善 昭 (日本共産党)	1 黒浜保育園は存続させ、速やかに園舎の建替えを (1) 休園に対する保護者、職員の受け止めは。 (2) 公立保育園の位置付けと役割をどのようにとらえているのか。 (3) 黒浜保育園の果たしてきた役割を民間の認定こども園で、すべて肩代わりできると考えているのか。 (4) 廃園ではなく存続を前提に、速やかな建替えをすべきと考えるがどうか。	市長 教育長 担当部長
		2 リニューアルオープン1周年の環境学習館の現状と課題について (1) 黒浜沼などの自然環境について学習する場としての役割が、どのように発揮されているのか。 (2) 身近に、手軽に、多目的に利用することができる地域コミュニティの場としての利用状況は。 (3) 小・中学生が自然環境を学ぶ施設として更なる多面的な活用をすべきと考えるがどうか。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月18日(金)

発言順序 7番 ～ 11番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
7	齋 藤 昌 司 (はすだ政和会)	1 小・中学校体育館等の貸出し利用におけるエアコン利用料金について (1) 利用料金の徴収を考えているか。 (2) 利用料金を徴収する場合の徴収方法は。 (3) 減額や減免の考えはあるか。 (ア) 部活動・クラブチーム(中学生) (イ) スポーツ少年団等(小学生) (ウ) 一般市民団体など	市長 教育長 担当部長

発言日 9月18日(金)

発言順序 7番～11番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
8	榎 本 菜 保 (日本共産党)	1 中央公民館利用者が使いやすい駐車場に (1) 中央公民館の利用一般に係る駐車場使用について (ア) 現状は。 ・ 公民館利用者数、団体数の推移 ・ 駐車場使用の件数と金額の推移 ・ 使用料減免の件数と金額の推移 ・ 市民の声 (イ) 有料化後の現状を踏まえ、社会教育法第20条の観点での市の認識は。 (ウ) 無料化や減免時間拡充の考えは。 (エ) 利用者枠を確保する考えは。 (2) 障がい者の中央公民館利用に係る駐車場使用について (ア) 利用者の声は。 (イ) 障がい者基本法第21条や社会参加の観点での公民館利用に対する市の認識は。 (ウ) 使用料免除・減免拡充を早期に行う考えは。 (3) 駐車場減免手続きの改善について (ア) 利用者及び職員の手続き負担の認識は。 (イ) 利用者への手続き簡素化の考えは。 (ウ) 障がい者に対する配慮ある見直しへの考えは。	市長 副市長 教育長 担当部長
		2 社会保障としての国保を守るために (1) 国保制度に対する認識について (ア) 社会保障としては。 (イ) 構造的問題に対しては。 (2) 市国保税額の現状について (ア) 年額の令和3年度と令和8年度との差は。(軽減後の税額) ・ 1人世帯(63歳、所得200万円) ・ 2人世帯(夫63歳、妻63歳、所得200万円、妻の収入はゼロ) ・ 4人世帯(夫45歳、妻45歳、所得300万円、妻の収入はゼロ、子どもは高校生1人と中学生1人) (イ) 1人当たりの平均保険税額の令和6年度と令和8年度との差は。 (ウ) 令和9年度の税準統一時には、あとどれだけ県の標準保険税率との差があるのか。 (3) 急激な税負担の増大を避けるために、どのような検討がなされたのか。 (4) 滞納世帯への対応はどのように行われているか。 (5) 市が果たすべき役割について (ア) 保険税減免や一部負担金減免の実施状況を踏まえ、より分かりやすい周知を行うことは。 (イ) 国保の構造的問題解決のため、国や県に対し国庫負担の拡充や保険税負担の軽減、自治体独自の負担軽減を妨げない運用を更に求めていくことは。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月18日(金)

発言順序 7番 ~ 11番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
9	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 魅力あふれる蓮田駅前の整備について (1) 蓮田駅西口トイレの整備について (ア) 本定例会で予算計上に至った経緯及びJ Rとの協議状況は。 (イ) 社会資本総合整備計画への位置付けと今後の予定は。 (ウ) 設置予定箇所と設置後の管理体制は。 (2) 蓮田駅西口地上改札の設置に係る検討状況は。 (3) 蓮田駅東口駅前広場の整備について (ア) 歩道の路面舗装について、社会資本総合整備計画への位置付けと今後の実施予定は。 (イ) 朝晩や雨天時におけるロータリー内と蓮田駅東口黒浜線の渋滞緩和策は。 (4) 放置自転車指導・引取業務委託及び路上喫煙禁止区域内環境美化推進業務委託について (ア) 業務委託内容と対象区域は。 (イ) より効率的な事業とするための検討状況は。 (5) ムクドリ対策について (ア) 防除装置による効果は。 (イ) 課題は。 (6) 官民連携による駅前整備について (ア) 商業施設建設に係る市への相談状況は。 (イ) 子ども向けの室内遊び場誘致や中高生向けの居場所づくりの考えは。	市長 担当部長
		2 学校給食について (1) 小学校給食無償化について (ア) 無償化の意義について、市の見解は。 (イ) 現状と課題は。 (ウ) 非喫食者への対応は。 (2) 中学校給食について (ア) 現状と課題は。 (イ) 一食当たりの単価が基準額を超えていることについて、どのような対応を検討しているか。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月18日(金)

発言順序 7番～11番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
10	秦 邦 雄 (市民クラブ未来)	1 障がい者支援について (1) 蓮田市蓮田障害者支援施設等整備事業について (ア) 現状は。 (イ) 今後の対応は。 (2) 施設への入居待ち障がい者等への対応について (ア) 現状は。 (イ) 今後の対応は。	市長 担当部長
		2 災害時避難行動要支援者支援について (1) 災害時避難行動要支援者名簿と個別計画について (ア) 名簿と個別計画書作成に係る経緯は。 (イ) 名簿登録者数と個別計画書作成数の推移は。 (ウ) 市民への周知は。 (エ) 現在の取組と自治会長等への依頼内容は。 (オ) 問題点・課題は。 (カ) 今後の取組は。 (2) 個別計画の非作成者に係る避難行動支援について (ア) 支援の対象と内容は。 (イ) 問題点・課題は。 (ウ) 今後の取組は。	市長 担当部長

発言日 9月18日(金)

発言順序 7番～11番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
11	勝 浦 敦 (双志会)	1 学校における学用品等に係る保護者等の負担軽減について (1) 本市の現状について (ア) 市内の学校における学用品(算数セット・彫刻刀・裁縫セット等)の公費負担及び個人購入の現状は。 (イ) 令和7年6月25日付け文科省通知に対する本市教育委員会の認識は。 (2) 学校備品化への転換について (ア) 本市が市費で毎年度全小学1年生に配布している算数セット等の学用品について、個人所有の使い捨てから学校備品として管理・共有化等のリユースへと転換する考えの有無は。 (イ) (ア)によって圧縮が見込まれる費用により、個人購入の学用品(彫刻刀セット・裁縫セット等)を学校備品化する自治体もあるが、共有可能な教材の整理や、学校備品化について検討する考えはあるか。 (ウ) 一律に個人購入とするのではなく、学校備品としての活用や一部共有化などを通じ、単なる保護者負担軽減に留まらず、SDGs教育も兼ねた検討をすべきと考えるが見解は。 (3) 保護者・教員の負担軽減と教育環境の適正化について (ア) 物価高騰下における保護者の経済的負担軽減に加え、新学期における細かな教材への「名前書き」に代表される時間的・精神的負担の解消に向けた教育委員会の見解は。 (イ) 教育上の効果と効率化における使用頻度の低い教材や学年共通で利用できる教材を学校で一括管理することへの見解は。また、忘れ物の防止や学習の公平性確保への見解は。また、教員の事務負担への見解は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月24日(木)

発言順序12番～16番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
12	山 田 慎太郎 (無会派)	1 職員の働き方改革に関して (1) 現状は。 (2) 職員の職場満足度は。 (3) 職員の職務に必要な資格取得補助の検討は。 (4) 業務のDX化の進捗は。 (5) 働き方改革へ向けた今後の取組は。	市長 副市長 担当部長
		2 公共交通に関して (1) 現状は。 (2) 既存のバス路線の課題は。 (3) 自動運転など実験的な取組の検討は。 (4) 公共交通に関する今後の取組は。	市長 副市長 担当部長
		3 災害協定に関して (1) 現状は。 (2) 災害協定の課題は。 (3) 定期的な見直しは。 (4) 今後の取組は。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月24日(木)

発言順序12番～16番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
13	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	1 西新宿地区第一排水機場の水門・ゲート改修について (1) 椿山地区からの内径1500mm雨水管について (ア) 現在の状況は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (2) 水門・ゲートの改修について (ア) 現在の状況は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (3) 排水ポンプの老朽化と更新について (ア) 現在の状況は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の対応は。	市長 担当部長
		2 部活動の地域展開の現状と今後の課題について (1) 部活動地域展開の国の動向について (ア) 国の令和8年以降の動向をどのように把握しているか。 (イ) 今後は。 (2) 蓮田市の進捗状況について (ア) 現在の状況は。 (イ) 市ホームページの掲載内容は。 (ウ) 課題は。 (3) 指導者の現状、兼職・兼業について (ア) 許可基準は。 (イ) 問題点は。 (4) 外部指導者・地域指導者の現状について (ア) 現在の登録者は。 (イ) 教員の指導者が多い理由をどのように分析しているか。 (ウ) 課題は。 (5) これまでの市の支援について (ア) 現在の状況は。 (イ) 今後は。 (ウ) 問題点は。 (6) 地域クラブ活動について (ア) 現在の状況は。 (イ) 蓮田市として今後の取組は。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月24日(木)

発言順序 12番 ～ 16番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
14	深 田 康 孝 (日本共産党)	1 安全な職場環境と給食の衛生確保を求めて、市内小・中学校の給食調理室への緊急のエアコン設置について (1) 令和7年9月議会答弁のその後の取組について (ア) スポットクーラーの導入状況(校数・台数)と、効果分析の方法及び結果は。 (イ) 「資金計画を含めた調査・研究」の内容と現段階での進捗状況は。 (2) 今夏の小・中学校給食調理室の実態について (ア) 令和8年度の室温・湿度の記録と、その測定方法(回数・時刻・場所)は。 (イ) 調理員の健康と人員確保の状況は。 (ウ) 各校の委託契約上の配置人数は。 (3) 給食調理室の建物の維持補修工事について (ア) 市内全校の学校給食室の建築年と、外壁改修・屋上防水など維持補修工事の実施年度は。 (イ) 雨漏り・隙間風等の不具合の把握状況と、食品衛生管理への影響は。 (ウ) 保健所の立入検査において給食調理室の床等に関して受けた改善指摘内容と、その後の対応状況は。	市長 教育長 担当部長
		2 働く人が大切にされてこそ守られる子どもの育ちと学童保育所の委託運営における市の公的責任について (1) 公立学童保育所の現況について (ア) 入所児童数、待機児童数、クラス数及び支援員の配置人数は。 (イ) 公的責任で学童保育を行うことの市の認識は。 (ウ) 指定管理者制度を導入した目的の達成状況は。 (2) 公立学童保育所における職員体制について (ア) 直近3か年の人事異動の状況は。 (イ) 異動後に退職した支援員の数と退職理由の把握は。 (ウ) 人員体制に対する市の認識は。 (3) 放課後児童支援員の処遇について (ア) 常勤・非常勤別の賃金水準の把握は。 (イ) 経験年数に応じた昇給の実施状況は。 (ウ) 処遇改善に係る市の考えは。 (4) 支援員の声を受け止める体制について (ア) 支援員からの相談を受け止めるシステムの実績は。 (イ) 統括管理者が各学童保育所の会議に出席し調整する体制の実績は。 (ウ) 支援員アンケートの結果と市の受け止めは。 (5) 委託契約と市の公的責任について (ア) 委託費に占める人件費の割合の把握は。 (イ) 次期契約に向けた仕様書の見直しの考えは。	市長 教育長 担当部長

発言日 9月24日(木)

発言順序 12番 ～ 16番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
15	豊 嶋 遥 (はすだ政和会)	1 特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策について (1) クビアカツヤカミキリとは。 (2) 現状は。 (3) 発見時の対応は。 (4) 市民への周知は。 (5) 国・県との連携は。 (6) 今後の取組は。	市長 担当部長
		2 D X推進計画における公衆無線LAN環境整備の検討について (1) 本市の公共施設における整備状況は。 (2) D X推進計画における位置付けは。 (3) 整備に向けた課題は。 (4) 今後の検討体制及び予定は。	市長 副市長 担当部長

発言日 9月24日(木)

発言順序 12番 ~ 16番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
16	鈴 木 貴美子 (公明党)	1 頼れる身寄りがいない高齢者等の支援について (1) 頼れる身寄りがいない高齢者等への支援の現状は。 (2) 死後事務の件数は。 (3) 身寄りがいても、親族に支援を断られた場合は身寄りなしとなるのか。 (4) ケアマネージャー等の支援者からの相談は。 (5) 包括的支援体制を強化するための取組は。 (6) 地域の実情に応じた支援を実行するための計画策定は。 (7) 専門職が心配な人の元へ出向くアウトリーチは。 (8) 同意が得られない市民への支援などを検討する会議の設置は。	市長 担当部長
		2 読書バリアフリーの推進について (1) 読書に困難を抱える子どもたちへの読書支援の現状は。 (2) インクルーシブな読書空間として広がっている「りんごの棚」を図書館に設置する考えは。 (3) 学校図書館におけるアクセシブルな資料の整備や読書支援の現状は。 (4) 「りんごの棚」の理念を学校図書館に取り入れた環境整備の考えは。 (5) 読書バリアフリー推進計画は策定されているのか。	市長 教育長 担当部長
		3 社会保障教育の充実について (1) 社会保障教育の現状は。 (2) 社会保障について体験的に学ぶ機会の必要性の考えは。 (3) 社会保障について体験的に学ぶことができる「社会保障ゲーム」の活用の考えは。	市長 教育長 担当部長